

新花巻図書館建設候補地選定に係る意見集約等運営業務委託 公募（プロポーザル方式）実施結果と今後の対応について



新花巻図書館建設候補地ごとの比較資料を用いて、市民に各候補地の利点や課題について理解を深めてもらうとともに、市民同士の対話を通じて、それぞれの意見や考え方を共有する機会を提供し、最終的にどちらの場所が良いか意見交換をする中で、その経過を含めて明文化することで、市が建設候補地の絞り込みをするにあたっての判断材料をつくりあげることが目的とし、その手法と運営について、公募（プロポーザル方式）をしたところ、1社から企画提案がありました。プロポーザル選定委員会における審査の結果、基準点に達せず、契約には至りませんでした。

公募（プロポーザル方式）の経過

■公募プロポーザル選定委員

選定委員は、花巻市プロポーザル方式運用ガイドラインに基づき、市職員（副市長・総合政策部長・財務部長）の3人のほか、市民参画・協働推進委員会委員や社会教育委員、図書館の専門家の3人の計6人に委嘱しました。

■公募プロポーザル選定委員会の開催経過

回	開催日	協議内容等
第1回	6月27日（木）	● 新花巻図書館建設候補地選定に係る意見集約等運営業務委託プロポーザル実施要領及び業務委託仕様書について ● 公募型又は指名型のプロポーザル選定方法について ● 企画提案書等の審査及び選定方法について
第2回	7月4日（木）	● 第1回委員会の決定事項の確認について ● 新花巻図書館建設候補地選定に係る意見集約等運営業務委託プロポーザル実施要領及び業務委託仕様書の修正について ● 企画提案書等の審査及び選定方法について
第3回	8月1日（木）	● 企画提案プレゼンテーション審査及びヒアリング

■企画提案の審査結果

新花巻図書館建設候補地選定に係る意見集約等運営業務委託公募（プロポーザル方式）は、7月9日（火）に公告し、参加申込期限である7月19日（金）までに1社から申し込みがありました。

プロポーザル実施要領において、「応募者が1社のみであっても、最低基準点の400点を超えた場合は、契約候補者とする。」と定めていたことから、8月1日（木）に第3回プロポーザル選定委員会を開催し、企画提案内容についてプレゼンテーション及びヒアリング審査を行いました。応募者の点数が400点を越えなかったことから、契約候補者に選定されませんでした。

今後の対応について

本業務は、現在、専門家に相談し、実施に向けて準備を進めています。